

2025年度第5回 J A北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2025年8月7日（木）
開催場所	スキルラボ
書面審査委員名	高村 圭「委員長」、加納 崇裕、山内 英智、宮本 憲幸、 鈴木 千波、鈴木 淳、山根 邦子 外部委員：北村 延夫
委員数	審査委員数：8名／全委員数：10名
審議課題：審議結果を含む主な議論の概要	

研究課題番号	2025-049
審議案件名	成人発症免疫不全症の疾患レジストリ・検体レポジトリの構築と前向き観察研究
実施責任者	呼吸器内科 医長 山下 優
審議内容	【迅速審査】 本件は、成人発症免疫不全症の疾患レジストリ・検体レポジトリの構築および前向き観察研究である。 本研究は、同意を得られた患者に対し研究に必要な検査を日常診療内で行う為、通常審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2025-050
審議案件名	橈骨遠位端骨折患者における術側手への荷重能の経時的変化 -Push-off testとWeight-bearing testを利用して-
実施責任者	作業療法技術科 今泉 里穂
審議内容	【迅速審査】 本件は、橈骨遠位端骨折患者における術側手への荷重能の経時的変化における縦断的観察研究である。 本研究は、患者に対し臨床調査を実施する観察研究であり、研究対象者の同意を得ることから通常審査と判断した
審議結果	承認

研究課題番号	2025-051
審議案件名	多施設共同による十二指腸乳頭部癌に対する膵頭十二指腸切除術の治療成績に関する検討
実施責任者	外科 部長 市之川 正臣
審議内容	【迅速審査】 本件は、多施設共同による十二指腸乳頭部癌に対する膵頭十二指腸切除術の治療成績に関する後ろ向き観察研究である。 本研究は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した
審議結果	承認

研究課題番号	2025-052
審議案件名	大腸穿孔術後におけるアルブミン/CRP比は患者状態を表すパラメータとして使用できるか：後ろ向き観察研究
実施責任者	外科 部長 市之川 正臣
審議内容	【迅速審査】 本件は、大腸穿孔術後におけるアルブミン/CRP比に関わる後ろ向き観察研究である。 本研究は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した
審議結果	承認

研究課題番号	2025-053
審議案件名	CRTD難儀症例に対してLBBAPを施行した症例に関する症例報告
実施責任者	臨床工学技術科 谷口 健人
審議内容	【迅速審査】 本件は、CRTD難儀症例に対してLBBAPを施行した症例に関する治療経過評価の検討である。 本研究は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2025-054
審議案件名	当院の胃瘻機材交換症例における現状と転帰についての検討
実施責任者	消化器科 柳澤 秀之
審議内容	【迅速審査】 本件は、当院の胃瘻機材交換症例における現状と転帰についての検討である。 本研究は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した。
審議結果	承認
研究課題番号	2025-055
審議案件名	中大脳動脈閉塞に対する再開通術後の血管径変化についての検討
実施責任者	脳神経外科 秋山 滉貴
審議内容	【迅速審査】 本件は、中大脳動脈閉塞に対する再開通術後の血管径変化についての後向き観察研究である。 本研究は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した
審議結果	承認
研究課題番号	2025-056
審議案件名	機械的血栓回収術の新たな手法に関する報告
実施責任者	脳神経外科 主任部長 能代 将平
審議内容	【迅速審査】 本件は、機械的血栓回収術の新たな手法に関する後向き観察研究である。 本研究は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した
審議結果	承認
研究課題番号	2025-057
審議案件名	De novo true bifurcation lesionに対する薬剤塗布バルーン（DCB）を用いたステントレス治療と薬剤溶出性バルーン（DES）を用いた1ステント治療の臨床成績を比較検討した多施設後向き研究
実施責任者	循環器内科 主任医長 村椿 真悟
審議内容	【迅速審査】 本件は、ステントレス治療と1ステント治療の臨床成績を比較検討した多施設後向き観察研究である。 本研究は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した。
審議結果	承認
研究課題番号	2025-058
審議案件名	AI支援による救急隊から病院連絡の質の改善についての研究
実施責任者	救急科 主任部長 加藤 航平
審議内容	【迅速審査】 本件は、AI支援による救急隊から病院連絡の質の改善についての前向き観察研究である。 本研究は、救急隊教育についての介入研究であり、患者に多する介入は行わないため、新たに研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した。
審議結果	承認
研究課題番号	2025-059
審議案件名	東日本における強皮症関連連高血圧症コホート研究（変更申請）
実施責任者	消化器内科 主任部長 清水 裕香
審議内容	【迅速審査】 本件は、令和4年12月に既に承認された後向き観察研究であり、研究責任者の変更等に伴う変更申請である。 軽微な変更である為、迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2025-060
審議案件名	E G F Rを除くドライバー遺伝子変異/転座陽性肺癌における免疫チェックポイント阻害薬治療の実態調査 (N E J 059) (変更申請)
実施責任者	呼吸器内科 主任医長 菊池 創
審議内容	【迅速審査】 本件は、令和4年8月に承認された研究であり、研究期間変更による予定症例数変更の申請である。 介入、侵襲もなく軽微な変更である為、迅速審査と判断した。
審議結果	承認
研究課題番号	2025-061
審議案件名	切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する化学放射線療法後のデュルバルマブ投与中もしくは投与後早期に病勢進行した患者に対する化学療法 + デュルブルマブ + トレメリムマブの第II相試験 (N E J 062) (変更申請)
実施責任者	呼吸器内科 主任医長 菊池 創
審議内容	【迅速審査】 本件は、令和6年5月に既に承認された特定臨床研究であり、研究計画書、参加施設の変更等に伴う申請である。 軽微な変更である為、迅速審査と判断した。
審議結果	承認
研究課題番号	2025-062
審議案件名	合併症を有する口蓋裂児に対する口蓋形成術の効果の検証
実施責任者	形成外科 主任部長 北村 孝
審議内容	【迅速審査】 本件は、合併症を有する口蓋裂児に対する口蓋形成術の効果に係る探索的観察研究である。 本研究は、既に令和4年2月より開始している研究且つ、当院では該当患者に対しての情報提供のみとなることから迅速審査と判断した。
審議結果	承認